

「JENESYS2023」中国大学生訪日団の記録

1. プログラム概要

【目的】本事業は、「持続可能な社会」をテーマに、中国の大学生を訪日招聘し、合宿を通じて日本の大学生と親睦を深めるほか、テーマに関する視察・交流、及び日本の経済、社会、文化、歴史等に関する視察を行い、多面的な対日理解を深めることを目的として実施しました。

【参加者】中国の大学生等 30 名

【訪問地】東京都、愛知県、千葉県

【日程】

■ プレプログラム 2024 年 2 月 28 日（水） オンライン事前オリエンテーション

■ 招へいプログラム

2024 年 3 月 3 日（日）～2024 年 3 月 9 日（土）6 泊 7 日

日にち	概要
2 月 28 日 プレプログラム	【オンライン事前オリエンテーション】 ① 主催者代表挨拶 ② 団長挨拶 ③ 参加者紹介 ④ 訪日日程説明 ⑤ 注意事項説明 ⑥ アンケート・対外発信・アクションプラン説明 ⑦ 質疑応答
1 日目 3 月 3 日	北京・上海に分かれて成田空港より入国
2 日目 3 月 4 日	【講義聴講】 東洋大学 福祉社会デザイン学部社会福祉学科 ① 講義「分身ロボットと重度障がい者の就労」 ② 質疑応答 【視察】 砂町水再生センター視察 ① 砂町水再生センター 概要説明動画視聴 ② 施設見学 深川江戸資料館参観 【歓迎会】

3 日目 3 月 5 日	愛知県に移動 【講義聴講】 名古屋市ブリーフ ① 名古屋市消費生活センター「SDGs とエシカル消費」 質疑応答 ② 名古屋市環境局「フェアトレードタウン名古屋の取り組み」 ③ ワークショップ「ペットボトルの底でキーホルダー作り」 ④ 質疑応答 熱田神宮参観
4 日目 3 月 6 日	【講義聴講・視察】 NP0 法人フェアトレード名古屋ネットワークブリーフ・視察 ① ブリーフ「NP0 法人フェアトレード名古屋ネットワーク（FTNN）活動とフェアトレード市場の現状」 ② なごや地球ひろば視察 ③ フェアトレードショップ視察 名古屋城参観 商業施設参観
5 日目 3 月 7 日	千葉県へ移動 【合宿交流】 日本大学生訪中団参加者との合宿交流 ① 概要・日程・課題説明 ② グループワーク①(課題企画)
6 日目 3 月 8 日	【合宿交流】 日本大学生訪中団参加者との合宿交流 ① 日程説明 ② グループワーク②(発表資料作成) 東京へ移動 【合宿交流グループ発表兼歓送報告会】 ① 来賓紹介 ② 主催者代表挨拶 ③ 合宿交流の課題についてのグループ発表 ④ 団長総括 ⑤ 感想・アクションプラン発表 ⑥ 閉会挨拶
7 日目 3 月 9 日	北京・上海に分かれて羽田空港より帰国

2. 記録写真



テーマに関するセミナー受講



砂町水再生センター視察



名古屋市ワークショップ



フェアトレードショップ視察



日本大学生との合宿交流



合宿交流グループ発表兼歓送報告会

3. 参加者の感想（抜粋）

- ◆出発前の壮行会で、日本に行く目的は友達を作ることだとお伝えしましたが、この一週間の訪日を終えて、この目標は達成できたと思います。私と同じような日本語学習者の友人ともたくさん出会いましたし、日本語を勉強したことはないけれど、専攻や知識を活かして日本とユニークで深い絆を築いている友人ともたくさん出会いました。同時に、今回の訪日では、昨年11月に中国に来た旧友にも会い、日本の新しい友人もたくさんできました。この訪日で見聞きしたことを通して、この友情の松明が私たちの手に渡ったのだと思います。それが私たちの今回の活動の意味なのかもしれません。青春時代に、友情の種が静かに蒔かれ、10年後、20年後、私たちが自分の業界でリーダーになったとき、この種は根を下ろして芽を出し、やがて友好の果実に育つでしょう。この件に関しては、年齢、性別、国籍を問わず、私とここにいる皆さんは、すでに同志だと思います。

- ◆ここでは「エシカル消費、フェアトレード」といった先進的な概念を学びました。中国でも「澄んだ水と緑豊かな山々はかけがえのない財産である」と言われています。これらの考え方は共通していると思いますし、両国が協力して世界の持続可能な発展を推進していると感じます。将来的には、この体験と中国や海外の青少年交流拠点を組み合わせて、より良い文化交流体験コースを設計し、日中文化交流に貢献していきたいと思います。中国の若い大学生として、私は日中青年友好大使と日中文化交流大使になり、ここで見聞きしたことを友人や家族に伝えたいと思っています。中国の人々にも日本についてできるだけ深く理解し、ここの先進的な概念から学んでほしいと思います。私たちは連絡を保ち、頻繁に交流し、世界の持続可能な発展の促進と一緒に貢献できるようにしましょう！

- ◆今回の訪日は、国境を越えた文化体験の旅であるだけでなく、深い思想的衝突と精神的洗礼の旅でもありました。日本の2大都市である東京と名古屋を訪問し、日本人学生との交流を深め、プレゼンテーションや日本語ディスカッションに参加し、とてもやりがいのあるものでした。東京では、この近代都市の賑わいと活気を感じました。高層ビルが立ち並び、通りは清潔で整然としており、人々の生活は迅速で整然としていました。名古屋では、この街ならではの魅力を堪能することができました。名古屋には長い歴史と豊かな文化があります。名古屋城を訪れ、日本古来建築の魅力と優雅さを堪能することができました。今回の日本への交流訪問で、中国と日本の文化の違いや共通点を改めて認識しました。歴史や伝統、価値観は違えど、私たちは皆未来への期待や憧れでいっぱいです。交流を通して、お互いを尊重し、理解し、受け入れることの大切さを学びました。

- ◆特に印象的だったのは、日本人学生や日本の人々の周辺環境の維持です。例えば、エスカレーターや電車に乗っているとき、周囲の人々は意識的に左側をキープし、秩序があり、混雑していません。道路はきれいに整頓されており、交通騒音もほとんどありません。日本人の学生はbuffetの際、意識的に並び、お風呂では入浴後に、座った椅子や洗面器をシャワーで洗い流します。私はその行動に深く心を打たれました。私たちの生活環境を決めるのは私たち一人ひとりです。

どんな小さな行動でも、他の人の経験を変えることができます。小さいからといって、良いことをせず、小さいからといって、悪いことをするのはいけません。これは、伝統的な儒教の思慮分別の精神と全く同じです。本当に感慨深かったです。今後の日常生活では、社会生活をより調和のとれた美しいものにするために、何かをする前に他の人のことも考えるべきです。

- ◆初めて日本に来て、現地の風土や人情に触れ、私の最も大きな感想は、3年余り日本語を勉強して、ようやく教科書から飛び出すことができたということです。日本人との交流の過程で、彼らの細部へのこだわりや接客態度は、すべて私が学ぶに値するものだと思います。終了したばかりの日本の大学生との交流では、新しい友達がたくさんできました。私の日本語はそれほど流暢ではありませんが、日本の大学生たちは私の質問にとっても辛抱強く答えてくれて、日本の面白い場所やおいしい食べ物を紹介してくれ、私も自分の故郷を彼らに紹介しました。彼らと友好的な文化交流を持てたことは私にとって一生忘れられない経験であり、近い将来、また会えることを楽しみにしています。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

- ◆名古屋市環境局環境企画課

訪日団団員の皆様には大変真剣に話を聞いていただき、その後の質疑でも時間が足りなくなるくらい多くのご質問をいただきました。皆様の幅広い視点からの質問に対し、十分な回答ができていたか不安は残りますが、「持続可能な社会」の実現という今回のテーマに対して少しでも得るものがあつたのであれば幸いです。また、今回、皆様が熱心にプログラムに臨む姿に、私自身とても良い刺激をいただいたと感じております。最後になりますが、皆様の今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

- ◆NPO 法人フェアトレード名古屋ネットワーク

フェアトレードを推進・啓発する団体として、とても良い機会をいただいたと思っています。中国の大学生のみなさんにとっては新鮮な概念だったようで、とても真剣な様子で講演を聞いていただけたのは、いただいた質問の内容からも伺われるものでした。講演を少しはやめに終えたこともあり、いくつか質問を受けることができたのはとても良かったと思っています。講演後、JICA 内の meets での買い物途中に学生さんたちからいろんな質問を受けましたが、よりよい社会づくりへ高い関心を寄せてくれていること、また日本文化にも高い関心があることが伺われました。また、個別の店舗への訪問にも同行させていただきましたが、その間もいろんな角度からお話することができました。講演は時間が限られているので、同行することが学生のみなさんの質問や興味関心に答えられる時間になったのは私たちにとっても刺激的な時間になりました。拝見したスケジュールからは、訪問先・内容面では短い期間ではあるものの学生の皆さんが、持続可能な社会について考えるのにとても充実した内容になっているように感じました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等



Chihiro

中国大学生訪日団

東京

参观「東京都下水道局砂町水再生センター」。日本の水再生技術已经是老生常谈了的话题了，但让我触动的是为我们讲解的老爷爷们，真挚可爱，在退休后加入水再生事业，终生学习的精神让人赞叹。

名古屋

听取名古屋市政府部门关于可持续发展目标、道德消费观、公平贸易的理念讲座，从老师的讲解中真切感受到了公平贸易理念的重要性，也解锁了新名词SDGs，可持续发展一直在路上。

不得不说，日本政府与日本民众在环保、可持续、贸易公平等方面的宣传比较重视，但如何在普及理念的同时，给予民众、企业以支持，推进理念的落地，值得进一步思考。

作为一个非日语专业的学生，在这支队伍中有些突兀，也有些不便，但大家都非常贴心地帮助我，也认识了很多优秀的好朋友们。

期待最后一天我们组的课题汇报【努力杜绝外貌焦虑的咖啡厅】☺☺☺



中国大学生訪日団

東京：参観「砂町水再生センター」。日本の水再生技術はありふれたものだが、説明してくれた方は、退職後にこの事業に加わっており、学び続ける姿勢に感銘を受けた。

名古屋：名古屋市のブリーフにより、持続可能な社会の実現目標、エシカル消費、フェアトレードの理念について学び、SDGs という新たな単語を理解した。日本政府と日本国民はこれらの実現を重視しているが、理念の普及と同時に、理念の定着についても深く考える必要がある。日本語を学んでいない学生として訪日団参加中に多少の不便はあったが、まわりが親切に助けてくれ、たくさんの優秀な友達と知り合うことができた。最終日の「ルッキズムをなくすことを目指すカフェ」の報告も楽しみだ。



晨寒

从探索コンビニ美食，到探索城市街景；从第一个可持续发展SDGs讲座，到自己设计一个防止老年人被孤立的咖啡厅。一周的日本交流之旅真的让我收获颇丰🍀
“No one will be left behind.”是在这次旅程中经常被提起的一句话，包含了对建设和平发展社会的畅想。
通过这次机会，我对日本社会的现状及其文化有了更深入的理解，也结实了许多新朋友。😊美美与共，交流共进。
第五张照片拍摄于名古屋城，阳光下的金色波纹让我联想到了各国的文化——每个文化都有其闪光之处，重点在于透过阳光去观察它们。
期待和新朋友们的再会~



1分钟前 上 音

コンビニの美食探しと街並み散策、SDGs セミナーや「高齢者の孤立を防ぐカフェ」の企画などを行い、1週間の訪日はとても収穫があった。“No one will be left behind”は、今回の訪日団参加中によく耳にした言葉で、平和で発展した社会をつくるためのビジョンが込められていると感じた。この機会を通して、日本社会の現状や文化などについて更に理解し、新しい友人もできた。美と共に、友好促進。5枚目の写真は名古屋城で撮影したもので、太陽に照らされた金色の波紋は各国の文化を連想させた。どの文化にも輝きはあるが、それらを太陽の光と共に観察すること。新たな友達との再会を楽しみにしている。

『ほほほ星が丘店』に、中国から学生さんが来てくれました。



2023.03.06

投稿者

『ほほほ星が丘店』に、中国から学生さんが来てくれました。
皆さん、フェアトレードやエシカルな取り組みに興味を持って、
真剣に話を聞き視察してくれました。

※『ほほほ星が丘店』は、社会福祉協議会（株）が運営する社会福祉施設で、障害者、高齢者、外国人労働者など、
多様な人材が活躍しています。また、地域の社会福祉活動の推進にも取り組んでいます。
今後も、社会福祉協議会と連携し、社会福祉の向上に努めます。
（※）『ほほほ星が丘店』は、社会福祉協議会（株）が運営する社会福祉施設で、障害者、高齢者、外国人労働者など、
多様な人材が活躍しています。また、地域の社会福祉活動の推進にも取り組んでいます。
今後も、社会福祉協議会と連携し、社会福祉の向上に努めます。



ほほほ星が丘店
TEL: 052-793-7117
〒464-0802 愛知県名古屋市中区東区星が丘10-002 星が丘ビル2F

2023年3月6日（ほほほ星が丘店 ホームページ）

「『ほほほ 星が丘店』に、中国から学生さんが来てくれました」

3月6日（水）に中国の学生が来店。フェアトレードやエシカルな取り組みに興味を持って、
真剣に話を聞き視察したことを紹介。

同心向未来，共筑友谊桥——山东大学学生代表团成功访问日本

山东外事 2024-03-12 18:47 山东

近日中友好会馆邀请，3月3日至9日，以中友好协会副秘书长王占超为团长的中国大学生代表团一行30人访问日本。山东省人民对外友好协会组织率领来自3所高校的7名山东大学学生随团出访。

在日期间，围绕“构建可持续发展社会”这一主题，代表团先后访问了东学町町水再生中心、深川江户资料馆，听取了有关分身机器人和重复残疾人就业以及名古屋公平贸易网络的讲座，与山东大学、庆应义塾大学等高校学生会面。



讲座期间，学生们不仅全神贯注，认真记录，还积极就讲座内容提出问题，与老师进行探讨。

会馆期间，中日两国学生共同参与咖啡店设计活动。学生们分组合作，针对“帮助外国人融入当地社会”“防止老年人与社会脱节”“杜绝外貌主义”三个主题设计相关的咖啡店。大家围坐在一起，打破语言的障碍，踊跃表达自己的观点，坦诚交流，互相启发，现场氛围十分热烈。

3月8日，日中友好会馆举办欢迎报告会。日中友好会馆理事长小川正史，日中青少年交流事业咨询委员、星城大学名誉教授水野丰等人出席。

报告会上，小川正史理事长对中国大学生代表团表示欢迎，并寄语中日两国青少年要加强相互理解，长久保持联系，增进彼此友谊，为推进中日友好事业努力。



随后中日两国大学生分组就咖啡店设计成果进行汇报展示，各组侧重点不同、内容不同，但都提出了很多具有建设性的主张，展现出了各自的奇思妙想。

王占超副秘书长首先对大家的设计成果表示肯定，并表示，此次日中友好会馆为中国大学生代表团安排了形式多样、内容丰富的研学活动，学生们增长了见识，开拓了视野，希望中日两国学生能够持续加强交流，增进理解，做中日友好的使者，为推动中日友好事业作出积极贡献。

水野丰教授也表示，两国大学生通过面对面的方式，加强了友好交流，增进了相互理解，培养了深厚友谊。希望两国青少年共同为中日两国关系发展作出更大贡献。



报告会结束后，大家合影留念，互送祝福，依依惜别，约定今后要长期保持联络，让友谊之花持续绽放。

山东代表团团员由山东大学、曲阜师范大学、泰山学院的大学生组成。团员们纷纷表示，此次访日不仅对日本的社会、文化和风土人情有了更进一步的了解，也更加意识到自己作为中日友好使者的责任，回国后会将访日体验告诉更多身边的朋友，并带着此次访日的收获更好地投入到今后的学习和工作中，努力做中日两国友好交往的传承者、建设者，为中日关系的健康稳定发展贡献青春智慧与力量。

源：友协秘书处

2024年3月13日（山東省人民政府外事弁公室）

「心をひとつに未来へ、友好の架け橋に-山東省の大学生代表団が成功裡に日本を訪問」

「持続可能な社会」をテーマに訪日した中国大学生の活動、訪日の成果などを紹介。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表



【訪日中の学び】

「分身ロボット」や「フェアトレード」などの新しい概念を学び、とても充実していました。今回の訪日では、いろいろなことを堪能しましたが、その中でも特に強く感じたのは、日本は古い文化を守りながら、常に新しい技術やアイデアを推し進めている国だということです。

【アクション・プラン】

日本人の友達ともっと楽しく遊び、もっと良い友達になりたいです。



【訪日中の学び】

今回の訪日では、昨年11月に中国に来た旧友にも会い、日本の新しい友人もたくさんできました。この訪日で見聞きしたことを通して、この友情の松明が私たちの手に渡ったのだと思います。それが私たちの今回の活動の意味なのかもしれません。

【アクション・プラン】

日本で学んだことを学習や生活に活かし、日本人の友人との交流も積極的に増やします。



【訪日中の学び】

「エシカル消費、フェアトレード」といった先進的な概念を学びました。中国でも「澄んだ水と緑豊かな山々はかけがえのない財産である」と言われています。これらの考え方は共通していると思いますし、両国が協力して世界の持続可能な発展を推進していると感じます。

【アクション・プラン】

また日本語を勉強しにきます!学校に戻って、より多くの方が日本に来て文化を体験するよう呼びかけます!日本での見聞を積極的に周りの人と共有し、日中文化大使になります!

実施団体名：(公財) 日中友好会館